

令和 8 年 9 月 定例会 一般質問通告一覧表

一般質問予定日程		
9月14日	(月)	2人
9月15日	(火)	6人
9月16日	(水)	6人
9月17日	(木)	1人

三 郷 市 議 会

通告番号 1 議席番号 7 氏 名 沖 原 優 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 子育て問題	1. 長期休業期間のこどもの支援について 近年、長期休業期間中のこどもの居場所や食事、学び・体験の機会の確保が課題となっている。令和8年7月3日付の文部科学省からの事務連絡では、学校施設や図書館等の社会教育施設の活用、地域と連携した学び・体験活動の充実等が示されている。 また、国では長期休業期間中のこどもの居場所・食支援等に活用できる補助制度も設けられている。本市においても、こどもが家庭の状況、居住地域にかかわらず、安心して過ごし、必要な支援を受けながら、学びや体験の機会を得られる環境を確保することが重要である。 ア. 長期休業期間等におけるこどもの過ごし方と支援の現状・課題について イ. 次年度以降の取組・計画について	学校教育部長 生涯学習部長
	2. 1年を通じたこどもの支援について ア. こどもの学び・体験の機会の確保について イ. 次年度以降の取組・計画について	こども未来部長

通告番号 2 議席番号 8 氏 名 西 尾 秀 貴

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 災害対策について	1. 災害対策について ア. 地域コミュニティの変化を踏まえた、防災人材の育成と資格習得などへの支援について イ. 実際の災害を想定した防災訓練の実施状況と、災害時の情報発信について	危機管理監

通告番号 3 議席番号 12 氏 名 西 村 寿 美 枝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 こどもの家庭学習と宿題	1. 児童生徒の学力向上を目指す家庭学習と宿題について 教員の負担軽減や、こどもの主体性・自主的な学びを重視する教育方針への転換を背景に、全国の小中学校で一律の宿題を廃止または見直す動きが広がっている。家庭でのプレッシャーが軽減されるとの声がある一方で、学力の低下や学習習慣が身に付かないのではという不安の声もある。三郷市教育委員会の方針をうかがう。	教育長
	ア. 小中学校における今夏の夏休みの宿題について イ. 家庭学習の習慣化と宿題について ウ. 個別最適な学習を目指す宿題の質について	学校教育部長
2 小中学校での学習支援活動	1. 多様な児童生徒を誰一人取り残さない教育について ア. 学習に課題を抱えた児童生徒に対する「取り出し」と「入り込み」指導・支援について	学校教育部長
	イ. コミュニティ・スクールにおける「学校応援活動」としての学習支援について 本市では全小中学校をコミュニティ・スクールに指定し、地域と学校が連携・協働して行う学校応援活動を推進しているが、学習支援活動についてうかがう。	生涯学習部長
3 スポーツの推進について	1. スポーツの推進について ア. 三郷市スポーツ推進計画の進捗評価について 令和3年に策定された「三郷市スポーツ推進計画」は、策定後5年を目途に改革の進捗評価を行うとしていた	地域振興部長

	が、その中間指標の数値目標に対する現状分析についてうかがう。 イ. スポーツ・ウェルネスの推進と地域力の醸成のためのスポーツの取組について 第5次三郷市総合計画後期基本計画におけるスポーツの役割と現在の取組状況についてうかがう。 ウ. 若者のサードプレイスとなるスポーツの推進について 若者や現役世代に対する現在の取組と、若者同士がスポーツをきっかけに、気軽に参加できる仲間づくり・出会いの場を創出する取組についてうかがう。	
--	---	--

通告番号 4 議席番号 21 氏 名 柳 瀬 勝 彦

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 学校給食問題	1. 小学校の給食を無償化した後の現状の課題について ア. 無償化によって、年間で市の財政負担はいくら増えたのか。 イ. 今後、物価がさらに上昇した場合、給食の質・量・栄養価を維持する財源をどう確保するのか。 ウ. アレルギー、不登校、長期欠席などで給食を食べない児童への支援をどうするのか。 2. 今後の給食のあり方について ア. 無償化した後、こどもたちに提供する給食の質を、どのように守っていくのか。 イ. 無償化を「地産地消を進める機会」について ウ. ミネラルを意識した給食について	学校教育部長
2 後期高齢者の健康問題	1. 後期高齢者の健康診査受診率向上に向けた施策について ア. 75 歳以上の全対象者への「受診券（個別案内）」郵送の実施について イ. 受診率向上に向けたインセンティブ企画について	いきいき健康部長
3 まちづくり問題	1. データセンター誘致に向けた課題について ア. 大規模な電力供給について イ. 水の供給について ウ. 十分な用地について エ. 環境への配慮について オ. 三郷市の立地優位性について 2. 企業に選ばれる今後の取組について	まちづくり推進部長 企画政策部長

通告番号 5 議席番号 2 氏 名 鈴木 優 作

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 防災情報の 発信・収集	1. 災害時における情報の発信及び収集について ア. 情報伝達手段の現況と、手段ごとの発報の基準について 防災行政無線、緊急速報メール、市公式LINE等の手段ごとに、発報を判断する基準を伺う。あわせて、要配慮者への情報伝達をどの手段を想定しているかを伺う。 イ. 防災気象情報サービスの活用の状況について 本市が導入している防災気象情報サービスの委託内容と、線状降水帯の予測やメッシュ単位の降水予測など、そこから得られる情報の種類を伺う。あわせて、当該情報を配備体制及び避難所開設の判断においてどのように位置づけているかを伺う。 ウ. 市民からの被害情報を収集する手段について 災害対策基本法第51条及び第53条を踏まえ、市民から寄せられる冠水・浸水等の被害情報を受け付ける仕組みの現状と、今後の整備に対する考えを伺う。	危機管理監
2 デジタル活用と利便性 向上	1. 利便性の向上に向けた外部サービスの活用について ア. 本市における外部サービスの活用状況と、その効果について 現在利用している外部クラウドサービスの範囲と、それによって業務や市民サービスにどのような効果が生じているかを伺う。あわせて、国が示すクラウド・バイ・デフォルト原則を踏まえた今後の活用の方向性を伺う。 イ. 職員が業務で利用できるツールの整備状況について オンライン会議の記録や資料の共同	企画政策部長

	編集など、日々の業務で外部サービスを用いる場面において、利用できるツールがどの程度整備されているか。利用に許可を要するか、要する場合の手続は現場が使いやすいものとなっているかを伺う。 ウ．活用を広げるにあたって必要となる環境整備について 本市の情報セキュリティポリシーにおける外部サービス利用に関する規定の状況と、活用を広げるために整備すべきルール、体制及び職員研修についての見解を伺う。	
--	---	--

通告番号 6 議席番号 11 氏 名 紺 野 伊 久 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 学校のトイレの洋式化について	1. 小中学校のトイレの洋式化について ア. トイレの洋式化の現状は。 イ. 早急に100%にするための改修計画をお示してください。	学校教育部長
2 使いやすい施設利用料に	1. 市内の会議室の利用料金が高く、予約も大変。特に中央駅付近がにおどりプラザの利用料が高く、予約しにくい。割引制度が不十分であると感じるが、町会や老人団体などへの割引制度は。	地域振興部長
3 水害対策問題について	1. 大規模な降水量発生に伴う治水対策について ア. 8月13日の内水被害の実態と対応は。 イ. 戸ヶ崎や高州3丁目などの内水被害の防止対策は。	建設部長

通告番号 7 議席番号10 氏 名 工 藤 智 加 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 国民健康保険税について	1. 条例減免を拡充しこどもの均等割を減免へ	いきいき健康部長
2 学校教育問題	1. 学用品などの無償化を ア. 小中学校で保護者負担となっている教材は。 イ. 保護者負担となっている教材などの無償化を。	学校教育部長
3 防災対策	1. 災害時、市から住民への情報伝達について	危機管理監
	2. 感震ブレーカー設置の促進を	消防長
4 地域公共交通問題	1. 地域公共交通活性化再生法の対応について ア. 地域公共交通活性化再生法の改正内容は。 イ. 市内の交通空白地区は。 ウ. 自動車地域旅客運送サービスの再構築の考えは。	まちづくり推進部長

通告番号 8 議席番号 9 氏 名 深 川 智 加

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 平和事業	1. 平和事業の充実を ア. これまでの実績は。 イ. 被爆体験伝承者講演会や被爆樹木二世の植樹を。 ウ. 三郷中央駅などへ非核平和宣言塔の設置を。	総務部長
2 誰も取り残さない市民サービスを	1. プレミアム付デジタル商品券について ア. 中間報告と特徴は。 イ. 紙の商品券で暮らし応援を。	地域振興部長
	2. 連絡所について ア. コンビニ交付との違いは。 イ. 機能拡充について検討を。 ウ. 今後の見通しは。	市民生活部長
3 交通安全対策	1. 自転車乗車用ヘルメット着用率の向上を ア. 市内の自転車事故の状況は。 イ. 周知啓発はどのようなか。 ウ. ヘルメット購入助成について	市民生活部長

通告番号 9 議席番号 19 氏 名 鳴 海 和 美

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 市民参加のまちづくりについて	1. 市民参加による協働のまちづくりに対する市の支援体制について 少子高齢化による人口減少社会に向かう日本において、地域を担う市民の力はますます重要度を増す。そのような中、ボランティアや、市民同士の連携など、市民が活動しやすい環境整備が重要だと考える。 ア. 市民参加による協働のまちづくりの現状について イ. 市のHPのイベントカレンダーを項目別に整理し、地域のイベント情報などを紹介することについて	企画政策部長
	ウ. 市民活動への支援の現状と今後について エ. 市のHP上でボランティア団体等の案内を行うことについて オ. 公共施設において、公共性の高いボランティア団体への施設使用料の減免について カ. ボランティア活動やNPOなどの団体設立などに対する市民の相談や、マッチングなど連携の場、情報提供の場として、「市民活動支援センター」の設置について	地域振興部長

通告番号10 議席番号18 氏名 宇治由紀子

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 DX推進のプラスとマイナスの再考	1. 自治体DXの推進について ア. これまでの導入についての振り返りと、その評価、及び費用の総額、並びにその費用は主にどこに支払われているか。 イ. 今後の計画と予算の見込みについて ウ. 職員の雇用、並びに健康面について	企画政策部長
	2. 教育DXの推進について ア. いつからどのような経緯で、全児童にタブレット配布となったかの再確認と、その費用の総額、及びその費用は主にどこに支払われているか。 イ. 学力向上等の影響と評価について ウ. デジタル教科書等、今後の方向性と考え方、並びにその予算の見込みについて	学校教育部長
	3. こども社会における影響と取組について ア. 生涯学習部で毎年行っているアンケート調査の結果について	生涯学習部長
	イ. 小中学生をとりまく環境の変化や問題について	教育長
2 予防接種事業について	1. コロナ対策として推進されてきたmRNA遺伝子生物製剤の接種の現状認識について 2. 上記接種による健康被害救済制度に本市からの申請数とその現状を。 3. 予防接種法の一部が改正されたが、何がどのように変わったのか詳細を。	いきいき健康部長

通告番号 1 1 議席番号 1 3 氏 名 桑 原 洋 昭

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 中央浄水場の安全管理について	1. 中央浄水場の休止に伴う安全管理、災害時の対応、及び今後の利活用について ア. 令和6年10月17日に示された中央浄水場休止期間延長の背景と現在の施設の管理状況について イ. 地震等の災害時における施設の破損等が生じた場合に想定される周辺施設及び地域住民への影響と対応について ウ. 施設の廃止に向けた今後の方針及び用地の利活用について	水道部長
2 ヘルプシールの導入について	1. ヘルプマークを補完するヘルプシールの導入について ア. 本市におけるヘルプマークの配布実績及び周知・啓発について イ. 障がいを含め、援助や配慮を必要とする方が必要な支援を周囲に伝えやすくするための補助的な手段として、ヘルプシールを導入することについて	福祉部長

通告番号 12 議席番号 4 氏 名 高 橋 誠 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 防災活動	1. 落橋防止について ア. 現在、市道の橋梁において落橋防止装置を設置している橋梁はあるか。 イ. 今後、市道の橋梁に落橋防止装置を設置する計画はあるか。 ウ. 落橋防止装置の製作及び設置工事には多額の費用を要すると考えるが、国や県の補助制度を活用することは可能か。	建設部長
	2. 共助に対する意識の浸透と自治会活動について ア. 盆踊りや祭事などの自治会活動が防災活動にもたらす効果について、どのように認識しているか。 イ. 地区の防災リーダーの高齢化やなり手不足が年々課題となっているが、今後の方向性と対策について伺う。 ウ. 今後、自治会活動と防災活動を関連付けて共助という視点から防災意識を高めていくための支援等は考えているか。	危機管理監
2 交通安全対策	1. 信号機のない道幅の広い横断歩道の安全対策について ア. 現状としてリスクが高く対策の優先度が高い場所は把握しているか。 イ. 一時停止率や減速状況などの調査データはあるか。 ウ. ゾーン 30 プラスについて、現在の取組状況と今後の取組計画について伺う エ. 交通安全対策に活用できる交付金の状況について伺う。 オ. 人身事故の約 4 割が交差点内で発生し、そのうち約 6 割が信号機のない交差点で起きているとされるが、その対策として現在実施している取組と、今後実施する予定の対策について伺う。	市民生活部長

3 高齢者の住居問題	1. 身寄りのない高齢者の住まいの確保とネットワークづくりについて ア. 頼れる身寄りのない高齢者の住まいの確保について、現在実施している事業と、今後実施を予定している事業について伺う。 イ. 入居後から死後までを見据えた居住支援について、現在の取組状況を伺う。	いきいき健康部長
	ウ. 令和7年10月から始まった居住サポート住宅認定制度について、現在の活用状況と今後の展望について伺う。 エ. 市内の不動産事業者、家主、居住支援法人に対し、制度の説明や認定住宅の確保に向けた働きかけをどのように行っているか。また、今後どのように取り組んでいく考えか伺う。	まちづくり推進部長

通告番号 13 議席番号 3 氏 名 日 高 千 穂

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 盆踊りの活用について	1. 学校教育における盆踊りの活用について ア. 教育的意義について、また、地域に伝わる盆踊りや民俗芸能を、地域学習・郷土学習の教材として活用していく考えはあるのか伺う。 イ. 学習の時間、特別活動などで、地域の盆踊り、民踊、伝統芸能等を取り上げている学校はあるのか伺う。 ウ. 地域の団体や人材と連携し、こどもたちが地域の伝統文化を知り、体験する機会を設けることについて見解を伺う。	学校教育部長
	2. 地域コミュニティ施策としての盆踊りについて ア. 地域コミュニティの活性化、世代間交流、多文化共生という観点から、盆踊りや地域の祭りを市としてどのように捉えているのか伺う。	地域振興部長

通告番号 14 議席番号 14 氏 名 柴 田 吾 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 クビアカツ ヤカミキリ について	1. クビアカツヤカミキリについて ア. 市内の現状について ①被害の有無 ②調査体制 イ. 市民参加型調査・駆除について ウ. 埼玉県補助制度の活用について	市民生活部長
2 日常生活用 具給付制度 について	1. 制度の運用について ア. 給付対象となり得るかの判断基準に ついて イ. 本制度における障がい児の位置付け について	福祉部長
3 学校図書館 について	1. 学校図書館司書について ア. 市内小・中学校の配置状況と形態の 過去3年間の推移について イ. 司書の専門性と配置方法について	学校教育部長

通告番号 15 議席番号 17 氏 名 寺 沢 美 紗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 指 定 者
1 健康に関する本市の取組	1. 食を通じた健康推進について ア. 食を通じた健康推進について これまで本市が実施してきた食育及び食を通じた健康推進事業において、市民の意識向上や生活習慣の改善にどのような成果が見られるのか伺う。 イ. 成長期にあるこどもへの食育に関する取組 成長期にあるこどもとその保護者を対象に、家庭内での食習慣の定着や知識の向上、また親子で食について学ぶ機会として、本市では具体的にどのように取り組まれているのか、内容と期待する効果について伺う。 ウ. 今後の展望 多世代へのさらなるアプローチや食を取り巻く社会情勢や市民ニーズの変化を踏まえ、今後本市として食を通じた健康推進をどのように展開・強化していくお考えか、展望を伺う。	いきいき健康部長